

市政記者各位

令和5年12月14日
公益財団法人九州先端科学技術研究所

九州大学 - 九州先端科学技術研究所 (ISIT) - 福岡市 連携 グリーントランスフォーメーション (GX) シンポジウム ～脱炭素ビジネスと水素エネルギーの最前線～

九州先端科学技術研究所 (ISIT) は、「九州大学エネルギーウィーク 2024」に合わせ、九州大学及び福岡市と連携して、グリーントランスフォーメーションに関するシンポジウムを開催いたします。

今回は脱炭素・カーボンニュートラルの取組みの中でも特に水素エネルギーの最新事情に関して、九州大学と ENEOS 株式会社の講演を行います。また、福岡市内企業の脱炭素ビジネス事例も紹介します。つきましては、当該催事の告知につき協力をお願いするとともに、取材*について御案内申し上げます。

■日時 令和6年1月31日(水) 13:00～15:00 (受付開始 12:30～)

■場所 会場:アクロス福岡 7階 大会議室 (福岡市中央区天神 1-1-1)
(現地開催のみでオンラインでの実施はありません。)

■プログラム ※詳細は2P～3P のチラシをご参照ください。

基調講演① 「九州大学における再エネ・水素エネルギー研究教育」

九州大学 エネルギー研究教育機構 教授 林 灯(はやし あかり)氏

基調講演② 「ENEOS の水素サプライチェーン構築に向けた取組み」

ENEOS 株式会社 水素事業推進部 主幹 前田 征児(まえだ せいじ)氏

事業紹介 「福岡市・九州先端科学技術研究所 (ISIT) による市内企業の脱炭素ビジネスへの取組み支援」

福岡グリーンイノベーションチャレンジ事業採択企業 脱炭素ビジネス事例報告

(登壇予定企業 五十音順) 株式会社エース・ウォーター

オングリットホールディングス株式会社

日本乾溜工業株式会社

※取材を御希望の方は、事前に下記へ御連絡をお願いします。

公益財団法人 九州先端科学技術研究所 グリーンイノベーション担当

TEL 092-852-3460 FAX 092-852-3455 担当 大場、谷 E-mail green@isit.or.jp

九州大学-九州先端科学技術研究所(ISIT)-福岡市連携 グリーントランスフォーメーション(GX)シンポジウム ～脱炭素ビジネスと水素エネルギーの最前線～

九州大学エネルギーウィークに合わせ、世界的に注目されている脱炭素・カーボンニュートラルの取組みの中でも特に水素エネルギーの最新事情に関して、九州大学とENEOS株式会社の講演を行います。また、福岡市内企業の脱炭素ビジネス事例も紹介します。

日時 2024年 **1月31日(水)** **13:00～15:00**
(受付開始12:30)

- 会場：アクロス福岡 7階 大会議室 定員100名 (申込先着)
- 参加費：無料、■対象：どなたでも参加できます
- 申込方法：下のURLか右の二次元コードより登録をお願いします
<https://q-pit-ew.kyushu-u.ac.jp/ja/program>



※2023年12月15日(金)から参加登録開始となります

「九州大学エネルギーウィーク2024」ホームページからのお申し込みとなります

【シンポジウムプログラム】

- | | |
|----------------------|---|
| 13:00-13:10 開会挨拶 | 公益財団法人九州先端科学技術研究所 所長 山田 淳 国立大学法人九州大学 理事・副学長 園田 佳巨 |
| 13:10-13:50 基調講演Ⅰ | 「九州大学における再エネ・水素エネルギー研究教育」 九州大学 エネルギー研究教育機構 教授 林 灯 (はやし あかり) 氏 |
| 13:50-14:30 基調講演Ⅱ | 「ENEOSの水素サプライチェーン構築に向けた取組み」 ENEOS株式会社 水素事業推進部 主幹 前田 征児 (まえだ せいじ) 氏 |
| 14:30-15:00 事業紹介 | 「福岡市・ISITによる市内企業の脱炭素ビジネスへの取組み支援」 福岡グリーンイノベーションチャレンジ事業採択企業 脱炭素ビジネス事例報告 【登壇予定企業(五十音順)】 株式会社エース・ウォーター、オングリットホールディングス株式会社、日本乾溜工業株式会社 |
| 15:00 閉会挨拶 | 福岡市 経済観光文化局創業・立地推進部長 堀 浩信 |



【お問い合わせ】

公益財団法人九州先端科学技術研究所 GXシンポジウム担当
TEL:092-852-3460 FAX:092-852-3455 Email green@isit.or.jp

主催：公益財団法人九州先端科学技術研究所、国立大学法人九州大学、福岡市

基調講演 I 「九州大学における再エネ・水素エネルギー研究教育」

脱炭素化社会の実現に向けて、再生可能エネルギーの効率的な利用が不可欠な中で、その解決策の一つが水素エネルギーとの融合です。九州大学では世界に先駆けて、水素エネルギーの研究、特に実証研究に注力してきました。また、研究だけではなく教育・人材の育成にも取り組んでいます。九州大学での水素エネルギー教育について、再エネ・水素の核となる技術である水電解と燃料電池の研究について紹介します。

林 灯 氏

九州大学エネルギー研究教育機構 教授
(教育担当) 工学部機械航空工学科 / 工学府水素エネルギーシステム専攻

【講師プロフィール】

University of California, Davis (US) 化学科博士課程修了。
株式会社豊田中央研究所、物質・材料研究機構、産業技術総合研究所の研究者、名古屋工業大学テニアトラック助教、九州大学水素エネルギー国際研究センター准教授を経て、2015年より同センター教授。2017年より現職。
再生可能エネルギーとの融合という視点から水素エネルギー研究に取り組んでいる。



基調講演 II 「ENEOSの水素サプライチェーン構築に向けた取り組み」

ENEOSはカーボンニュートラルへの取り組みとして、水素供給ビジネスを新たな事業機会と捉え、大規模なサプライチェーン構築に取り組んでいます。政府のグリーンイノベーション基金事業の一環で海外再エネを活用したグリーン水素サプライチェーン構築計画や、大規模な水素需要が見込まれるコンビナート地域での水素パイプラインを始めとするインフラ整備に関する自治体との連携、更には再エネ電力から直接水素キャリアを合成する画期的なDirect-MCH®技術等のイノベーションへの取り組み等、最新動向を紹介します。

前田 征児 氏

ENEOS株式会社 水素事業推進部 主幹

【講師プロフィール】

| | |
|-------------|--------------------------------------|
| 1995年4月 | 日本石油株式会社 (現、ENEOS株式会社) 入社 |
| 2000年より | 水素・燃料電池に関する研究開発企画・事業化プロジェクトマネジメントに従事 |
| 2013年4月 | 研究開発企画部 水素事業開発グループマネージャー |
| 2015年4月 | 水素事業推進部 水素技術開発グループマネージャー |
| 2020年10月 | 水素事業推進部 副部長 |
| 2022年4月より現職 | |



アクロス福岡 福岡市中央区天神1丁目1番1号

◆交通アクセス◆

- 福岡空港から天神まで地下鉄空港線で11分
- JR博多駅から天神まで地下鉄空港線で5分
- 西鉄福岡天神駅から徒歩10分
- 地下鉄空港線天神駅から徒歩5分(16番出口直結)
- 地下鉄七隈線天神南駅から徒歩7分(5番出口)
- バス停アクロス福岡・水鏡天満宮前から徒歩0分
- 天神4丁目から徒歩3分
- 天神中央郵便局前から徒歩5分

